

令和3年(2021年)県政おもなできごと in 南信州

この一年を振り返り、南信州地域のおもなできごとをまとめました。

通年

●新型コロナウイルス感染症対策に取り組んでいます




新型コロナウイルスの感染拡大が続く中、1月に飯田市市街地に、南信州圏域において初めて感染警戒レベル5が発出され、その後、第4、第5と感染の波がある中で、8月には全県がレベル5に引き上げられましたが、9月に入ってから急速に感染が収まってきています。

南信州地方部(※)では、感染警戒レベル5の発出時に飲食店等への休業・営業時間短縮の要請や、感染防止のための街頭啓発、ガイドライン周知などの感染拡大防止対策や、ワクチン接種体制への支援等に取り組んできました。

また、飯田合同庁舎では、入庁方法の変更や、別室勤務や在宅勤務による執務室の従事職員数の抑制など、感染防止対策を実施してきました。

※新型コロナウイルス感染症長野県対策本部南信州地方部

<管内の主な取り組み>

1月 8月	<p>・ 飲食店への時短要請を実施</p> <p>県では、1月には飯田市市街地へ、8月には飯田市のほか松川町・高森町・阿智村・下條村・喬木村・豊丘村の酒類の提供を行う飲食店等へ休業・営業時間短縮を要請し、感染拡大防止対策に御協力をいただきました。</p>	
2月~	<p>・ 「子ども応援フードドライブ」の開催</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響により、食料支援を必要としている家庭を応援するため、「県庁・合庁一斉フードドライブ」を飯田合同庁舎で計4回開催しました。(2月、6月、10月、12月)</p>	
6月~	<p>・ 県でもワクチン接種を実施</p> <p>市町村におけるワクチン接種が進む中、県においても接種会場を設置し、南信州地域では、6月28日から11月4日まで飯田市の「エスバード」に接種会場を設け、ワクチン接種を実施し、南信州地方部でも運営スタッフを派遣しました。</p>	
8月 9月	<p>・ 感染防止のための街頭啓発実施</p> <p>感染防止対策の徹底のため市町村と連携し、8月12日には帰省客や旅行者向けに道の駅信州平谷・飯田インターなどで、また、9月4日には命と暮らしを救う集中対策期間中の活動としてイオン飯田店などで街頭啓発を行いました。</p>	

4 月

●東京 2020 オリンピック聖火リレーの開催【地域振興局】

東京オリンピック聖火リレーが2日に飯田市内で行われ、飯田市立上郷小学校の校庭をスタートし、次々とランナーが聖火をつないで、飯田合同庁舎にゴールしました。コロナ禍のため、沿道からの声援に替え、大きな拍手による応援でランナーを盛り上げました。



6 月

●森林基幹道【弓の又線】開通【地域振興局】

弓の又線は、阿智村智里地籍から阿智村（旧浪合村）寒原地籍を結ぶ幅員 5.0m、延長 12.2km の林道で、平成元年度から県営にて開設を開始し、33 年の月日をかけて遂に完成しました。難工事が続き、特に最終の約 170m については、県内の林道では唯一の立体ラーメンプレハブ栈道橋を施工し、森林施業に集落間を結ぶ連絡道路として活用が見込まれます。



●進むリニア関連事業！！リニア県駅周辺道路工事に着手 座光寺上郷道路の工事着手【建設事務所】

リニア県駅周辺道路整備事業として、(国)153号飯田北改良、座光寺上郷道路、(都)東新町座光寺線の3路線の整備を進めており、令和3年12月時点で5割を超える用地取得が完了し、本事業で初となる土曾川ボックスカルバートの工事に着手しました。今後とも関係機関や地元との調整を図り、円滑な事業の推進に努めていきます。



7 月

●プラスチックスマート啓発動画の制作【地域振興局】

プラスチックスマートを啓発するため、動画「天竜川からウミガメたちを守ろう！」を制作し、ケーブルテレビで放映しました。また、環境学習用に編集したDVDを作成し、管内の小中学校等に配布しました。



●静岡県熱海市の土石流災害を受けて

盛り土の緊急点検を実施【建設事務所】

7月3日に静岡県熱海市で発生した土石流災害を受け、盛り土の流出による土砂災害発生の恐れがある箇所について、市町村と連携し、7月16日に売木村で県内最初となる緊急点検を行い、その後、8月にかけて管内市町村についても点検を行いました。



8 月

●集まろう、語ろう！「伊那谷 de キャリア教育研修会」 の開催【地域振興局】

伊那谷の未来を担う人材育成に携わる関係者を対象とした研修会を開催し、教職員や産業界などの関係者約 160 名が参加しました。劇作家の平田オリザ氏による「地域の未来を考える～キャリア教育の視点から～」と題した講演や、キャリア教育や人材育成の目指す姿についてグループワークを行いました。



9 月

●交通難所解消！！リニア関連道路工事

(主)松川インター大鹿線 拡幅工事の完了【建設事務所】

(主)松川インター大鹿線の改良工事において、先行供用したトンネル2箇所（H30年度）に続き、工事を進めていた全5区間の拡幅工事が9月末に完了しました。

リニア中央新幹線の建設発生土運搬による通行車両が増加する中、安全で、快適な交通の確保が図られます。



●管内団体が「国土交通大臣表彰」「内閣総理大臣表彰」受賞 【建設事務所】

長年、道路の美化・愛護に貢献した阿南町の「新野東町婦人会」が9月に国土交通大臣表彰を、令和2年度7月豪雨時の水防活動に貢献した「飯田市消防団」が11月に内閣総理大臣表彰を受賞し、飯田建設事務所で伝達式を行いました。



10 月

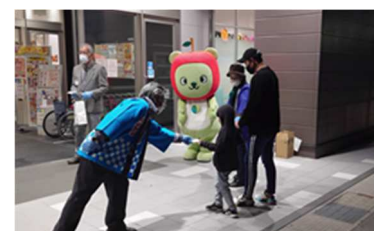
●しあわせ信州移動知事室(南信州地域)を開催【地域振興局】

しあわせ信州移動知事室(南信州地域)を27、28日の2日間の日程で開催しました。リニア時代の地域づくり、地域医療、移住、観光、ゼロカーボンの取組などをテーマに、知事が地域で活動する皆様や市町村長と活発な意見交換を行いました。



●衆議院議員総選挙の執行【地域振興局】

10月31日に新型コロナウイルス感染症対策が徹底される中、衆議院議員総選挙が執行されました。18・19歳の投票率向上のため、高校・短大において呼びかけを行ったところ、当地域における18・19歳の投票率は前回衆院選を上回りました。この他、4月25日に参議院長野県選出議員補欠選挙が執行されました。



12 月

●南信州環境メッセ 2021 を開催【地域振興局】

12月4・5日、「仕事・暮らし・地域がにぎわう環境先進地南信州」をスローガンに、南信州環境メッセ 2021 を開催しました。

シンポジウムのほか、企業・団体等の出展、環境にやさしい乗り物の展示など、南信州からゼロカーボン社会の実現を発信しました。



●新宮ヶ瀬橋 開通！！

宮ヶ瀬橋の架け替え工事の完成【建設事務所】

天竜川を渡河する宮ヶ瀬橋の架け替え工事が完了し、12月19日に供用開始しました。現橋梁は老朽橋（S33 架橋）の上、前後の線形が悪く幅員が狭いなど、通行に支障をきたしていましたが、本事業により安全で快適な交通の確保が図られます。



●国道 151 号（新）粒良脇トンネルが貫通【建設事務所】

国道 151 号下條村の粒良脇トンネルは、幅員が狭いことから大型車のすれ違いが困難な交通の難所となっていました。

新しい粒良脇トンネルは、3月末より掘削工事に着手し、12月7日に貫通となりました。今後、トンネル内部工事や前後の取付道路を整備し、令和4年度中の供用を目指します。



信州版「新たな日常のすゝめ」

©長野県アルクマ



新型コロナウイルスの感染を防止するための行動を自ら考え実践しましょう

飯田保健福祉事務所 総務課 総務係

（課長）西村 浩 （担当）佐々木 剛

電話：0265-53-0442 FAX：0265-53-0469

E-mail：iidaho-somu@pref.nagano.lg.jp

南信州地域振興局 総務管理課 総務係

（課長）山下 武喜 （担当）下平 正

電話：0265-53-0400 FAX：0265-53-0404

E-mail：minamichi-somu@pref.nagano.lg.jp

飯田建設事務所 総務課 総務係

（課長）松下 和永 （担当）桜沢 文康

電話：0265-53-0448 FAX：0265-23-1699

E-mail：iidaken-somu@pref.nagano.lg.jp